

平成 29 年度第 2 回岡崎市美術館運営会議 会議録

1 日 時 平成 30 年 1 月 19 日（金）午前 10 時～11 時 40 分

2 場 所 美術館東館 2 階

3 出席者

- (1) 委員 6 名 山下清、太田公典、鈴木章司、大高意具、中村寿和子、片山知依
- (2) 事務局 4 名 安藤社会文化部長、堀江美術館長（美術博物館副館長）、前島副館長、河合副館長補佐

4 傍聴者 なし

5 記 録

- (1) 本記録は発言の概略を記録した。
- (2) 本記録は発言者名を省略した。

6 議 題

(1) 平成 30 年度後期美術館展示室利用予定(案)について

ア 事務局説明

- ・平成 30 年度後期美術館展示室利用仮申込の受付結果により、仮受付件数、仮申込の状況、調整結果等を説明、報告した。

イ 委員の意見と結果

(意見)

- ・仮申込による展示室の埋まり具合が、減少してきているように感じるが、何か原因が思い当たるか。展覧会の動向のもう少し詳しい数字があるといいと思う。
⇒年度や季節によってバラつきがあり、活動を終了した団体や新規で申し込む団体もあるので、その範囲内ではないかと考えているが、もう少し詳しく調査を試みる。
- ・申込状況の減少は、美術人口の減少、特に若い世代が美術へ関心を持ちにくい状況にあるのではと危惧している。もっと気軽に美術に携われる場所や機会を提供して、若い世代を引き込んでいくことが必要ではないかと考える。
- ・若い世代の傾向としては、展覧会へ出品するという手法よりも、フリーマーケットなどで販売し、ダイレクトに評価を得たい人たちもいる。
- ・展覧会情報や空き展示室情報などもホームページで発信していった方がよいと考えるがどうか。
⇒掲載できるよう検討していく。
- ・展覧会を調整していくときに、同時に開催する展覧会の組み合わせを考慮しているのか。
⇒なるべく利用者の希望に沿うように調整すると、組み合わせまで考慮する余裕がなく難しい。余裕がある状況であれば考慮している。

(結果)

- ・平成 30 年度後期仮申込について、調整後のとおり決定したい旨の事務局案に対して委員全員の賛同を得た。

(2) 平成 29 年度事業報告について

ア 事務局説明

①企画展「岡崎市美術館収蔵 北川民次版画展」

②美術講演会「座談会『北川民次と岡崎』」

- 配布資料に基づき、平成 29 年 12 月開催の美術館自主企画展と美術講演会の事業報告について説明した。

イ 委員の意見と結果

(意見)

- 座談会はどのような感じで行われたか。
⇒多くの来場者もあり、なかなかいい雰囲気で開催されたと考えている。
- 北川民次の作品など埋没している作品の調査が進んで、こういったその地にとって象徴的な作品がその地に行けば観覧できる、という展示があるといいと思う。

(3) 平成 30 年度事業計画(案)について

ア 事務局説明

- 配布資料に基づき、平成 30 年度企画展、美術教室、美術講座について説明した。

イ 委員の意見と結果

- (企画展) 郷土ゆかりの作家の作品ならば、美術館に収蔵していない作品を企画展に出品してもらうなどしてはどうか。同じ作品が繰り返し展示されることもあるようだ。
⇒予算上、集荷込みの展示は難しい。美術博物館や世界子ども美術博物館に収蔵してある作品ならば可能であるが、基本的には収蔵品を市民の皆さんに観覧していただく。
- (美術教室) 教材の自己負担額を概算でもいいので明記した方がいいと思う。また教材とは何か。モチーフなどか、絵具やキャンパスといった道具のことか。
⇒教材は個人で使用する材料費で、絵具など受講生によって必要物品が異なるため、一概に金額を明記できない。共通経費は、モチーフなど受講生が共同で使用する消耗品などに使用し、残金は返金している。共通経費は 5 千円程度である。分かりやすい表記にしておく。

(結果)

- 企画展、美術教室、美術講座いずれも事務局案のとおり開催することに決定した。

(4) その他

(意見)

- 北側の第 3 駐車場の場所、経路が分かりにくい。また第 3 駐車場から入口までの案内がないので分かりにくい。
⇒検討していく。
- 休館日の月曜日に搬入できるようにならないか。
⇒人員体制や設備点検、清掃業務など休館日を設けていないと業務上できないことが多々あるため、現状では難しい。
- 図書館時代の名残が強すぎて美術館らしさが負けてしまっているため、美術館の存在をアピールできるような敷地内のレイアウトを考えてほしい。
- 道路から見える位置に、「美術館」とわかる看板と、第 3 駐車場の案内看板を設置してほしい。

⇒検討していく。

- 東岡崎駅再開発の際に、駅前に美術室を一室設けたり、太陽の城跡地を有効利用したりできるといいと思う。
- 館内に喫茶室があるといい。周りに飲食店がない。
⇒美術博物館でも苦戦しているが、採算的に難しい。

(5) 連絡事項

- 次回の運営会議は平成 30 年 7 月に平成 30 年度第 1 回を開催する旨を連絡した。